



確定後情報

1 キャンデーパローズ

安藤助手は体がキープできて、外回りなので仕掛けどころが鍵になりそうだが、好位で脚をタメたいので、いい枠が当たったと思う。

2 ブランポヌール

白倉助手は食いが戻ったし、腹袋も淋しくなくなってきた。マイルが駄目なこともないので、脚をタメて、終い弾けて欲しい。

3 メイショウスイツキ

古川助手は前走時までは追いつけず、今回は馬場入りしている。やれることはやってみよう。展開がはまれば、折り返しが難しい。阪神千六でプラスがあるとは。

4 ソルヴェイク

鮫島師は申し分のない枠で、ここから好位のインで脚をタメて、前と同じような競馬ができて、落ち着きがあり、状態も文句なし。

血が騒ぐ山野浩一

牝馬GIはどうしても地味なマンパルとなってしまうが、桜花賞だけは特別だ。この先は非常に強い牝馬なら牡馬と対戦するレースや海外遠征に向かうが、桜花賞の時期にはまだ能力が未知数で、桜花賞の戦いによって先々の目標も決めることになる。従ってその世代

ベイスが遅かったにしても時計平凡。初の千六で前進がないと厳しいぞ。

5 メジャーエンブレム

田村師は元々枠順は気にしていなかったが、内めのこのなら文句はない。阪神JFで結果を出しているように、輸送で飼葉が落ちたりはしない馬。自信を持って送り出せるので、あとは自分の競馬をするだけ。

6 ビービーバレル

中館師はゲートで待たされると良くないので、この枠なら理想的。前走はいい経験になったと思うし、今回は自分のリズムで重役で運んで、好レースを期待。フエアリス勝ち。クイーンCは強い勝ち馬についていて苦しい勝たしたが、これも状況は前走と同じ。

7 デンコウアンジュ

佐藤助手は休み明けの前回は内にもたれて苦しんでいた。使ったことで馬はグンと良くなっていく。

8 アツラサルーテ

手塚師は内すぎず外すぎずのちょうどいい枠で、前の馬を見つめて、ダイワスカレット、エナピスタ、ジェンティルドンナなど多くの名馬がここから育ち、ウオッカも桜花賞に出てもう1頭の名馬ダイワスカレットに負けず。今年も名馬が誕生しよう。メジャーエンブレムの父はダイワスカレットの半兄。この馬のようない強い馬が出れば信頼性が高い

ながら運べそう。相手は強いが、デキの良さを持ち前のしぶとさを生かして、少しでも上位を。評価 アネモネSはメンバーもタイムも500万レベル。GIでは苦しい。

9 ジーブルメラ

南井師は2勝目を挙げたのはダートだが、芝でもタメればいい脚を使っていた。このメンバーでどこまでやれるか。

10 アットザシーサイド

浅見助手は前走は立て直した効果で体も戻っていたし、力は見せてくれた。これまでと同じように、放牧に出して1週間前に入厩するパターンで順調。決め脚はあるから、展開が向く。評価 血統からもレースぶりからも千四ベストだが、千六でここまで前進があるか。

11 レッドアヴァンセ

音無師はGIだから体重のことは気にせず、やるだけのこと。はやくジョッキも調子がいいと言ってくれたから、いい状態でレースを迎えられれば、評価 前走は出遅れも響いたが、直線に坂があると切れが鈍る。阪神向きではなさそう。

チャンスは十分。石坂師は状態面の不安がなく臨めるのは何より。強い馬は出てくるし、多頭数ではないだろうが、能力もセンスもある馬。評価 3戦3勝。チェリウッブ賞レースコード。あえて死角を探すなら、速いタイムで勝った反動の懸念が大きい。

12 シンハライト

藤岡健師は枠はどこでも良かった。前回は体が減っていたように、放牧明けで完調手前。高いうで、内容だから、能力は高い。使って良くなっているから、前走以上に動けるはず。

13 ジュエラー

田代助手は競馬が上手で、どんな状況でも対応できる。使ったあとも順調で、上積みは大きいと思う。相手は強くなる

14 カトルラポール

浅野師はできれば内枠の方が良かったが、競馬が上手な馬なので気にしている力強さがある。今回は前半の進め方が鍵。前には置いてうまく折り合えれば、評価 キャリアA13戦を生かせるかどうかだが、GIで通用する記録は残していない。

15 ラベンダーグレイ

須貝尚師は前回は内外から挟まれてやめてしまっただけに、

16 ウインフアピラス

山吉師はこの中間、手元に置いて調整できた効果で、この馬の本來持っている力強さが戻ってきた。完調手前。前回は前半の進め方が鍵。前には置いてうまく折り合えれば、評価 前走は体重が落ちて、ハリもなかった。どこまで復調しているかが鍵。

17 アドマイヤリッド

能力はヒケを取らない。飯村助手は減っていた馬体は戻っているし、身のこなしが柔らかなっており、落ち着きもある。競馬では折り合うので千六は問題ない。強い相手になっても、どこまでやれるかだ。

18 メイショウウバーズ

千六は問題ない。飯村助手は減っていた馬体は戻っているし、身のこなしが柔らかなっており、落ち着きもある。競馬では折り合うので千六は問題ない。強い相手になっても、どこまでやれるかだ。

19 アドマイヤリッド

能力はヒケを取らない。飯村助手は減っていた馬体は戻っているし、身のこなしが柔らかなっており、落ち着きもある。競馬では折り合うので千六は問題ない。強い相手になっても、どこまでやれるかだ。

グリーンチャンネル解説者 黒津 紳一 桜原 正行

阪神 11R 5メジャーエンブレム

Table with race results for 阪神 11R, including horse names, jockeys, and times.

Table with race results for 阪神 7R, including horse names, jockeys, and times.

調教メモ欄の見方
☑は前走より良化。☒は調子下降。☐は前走のみ(好調馬は好調維持。不振馬は良化なし)を表します。なお、末尾の【A】～【E】は当社トラックマンが5段階に分類した調教採点です。例…☑【A】は調子上昇、絶対好調を表します。



《4月3日(日)のWIN5》

WIN5①…中山⑨R	⑨アルマエルナト	⑥人気
発売票数 6982339票	残り票数 227312票	①人気
WIN5②…阪神⑩R	⑥ティソーナ	①人気
	残り票数 86902票	④人気
WIN5③…中山⑩R	③ストロングパローズ	④人気
	残り票数 22760票	②人気
WIN5④…阪神①R	⑨アンビジャス	②人気
	残り票数 4808票	⑤人気
WIN5⑤…中山①R	⑩マジックタイム	⑤人気
的中票数 324票	払戻金 150万8530円	
次回へのキャリーオーバー	0円	

GI戦でもクラシック路線は別物の雰囲気があります。第一弾の桜花賞。この枠順ならハナはもちろん、押さえても馬を前に置ける展開と、さらに不安材料がなくなったメジャーエンブレム。相手探しは追い切りの動きが抜群だったラベンダーヴァレイと、前走は外出してワントーンボ仕掛けが遅れたデンコウアンジュ。2頭を絡めた3連単で勝負します。

中山からは⑩R。強力な未脚を持つ馬が揃いましたが、少し揃いすぎている組み合わせ。それなら一人旅が確定しているルグランパントルに注目。調教の動きは良く、好仕上がり。配当的な妙味も大きく、こちらは3連複で粘り込みを狙います。



小木曾大祐

藤本貴久の「頭突き」

中山6R ビレッジゴールド

胃の検査を終え下剤。効き目はまだ先と思いきや早々とグルッ！家まで残り僅か。ギリギリの戦いに勝利しトイレに駆け込んだ瞬間、パターッと光が差し込みました。「集中力アップ。走り変わった」

